

科目名	デザイン研修2						年度	2025	
英語科目名	Design Study 2						学期	通年	
学科・学年	デザイン科 プロダクトデザイン専攻 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	大山敏弘	教員の実務経験		有	実務経験の職種		プロダクトデザイナー		
【科目の目的】 研修を通じて、デザイナーとしての視野を広げる。									
【科目の概要】 研修を通じて、デザイナーとしての視野を広げます。									
【到達目標】 訪問する地域・施設・文化の中で行われる見学や交流プログラム、制作体験などを通じて、言語や地域を越えてのデザインの役割やコミュニケーションの大切さを学び社会へ出て活かせることが到達目標である。									
【授業の注意点】 デザイン研修参加希望を保護者同意の上、決定したら申込締切日までに担任へ申し込むこと。終了後は、必ず担任へ報告し、速やかにレポートを提出する。期間中は、共に行動する引率教員に報告・連絡・相談ができ、仲間と協調して行動する。期間中は指定された時間に遅れずに集合できるなど、必ず時間を守る。研修期間中は、現地で体験したことを、写真や動画で記録し、メモを取る。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	研修先の地域や文化の知識を十分に理解している		研修先の地域や文化の知識を理解している		研修先の地域や文化の知識を理解していない				
到達目標 B	研修までのスケジュールを十分に管理し、目標を立てて行動を続けることができる		研修までのスケジュールを管理し、目標を立てて行動をすることができる		研修までのスケジュール管理や目標を立てて行動をすることができない				
到達目標 C	研修に主体的に参加し、グループ行動において率先して行動をすることができる		研修に参加し、グループ行動において迷惑を掛けずに行動をすることができる		研修に参加できず、グループ行動において周囲に迷惑をかけてしまう				
【教科書】 課題ごとに資料を用意する									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 課題80% 提出された課題を総合的に評価する 平常点20% 授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

